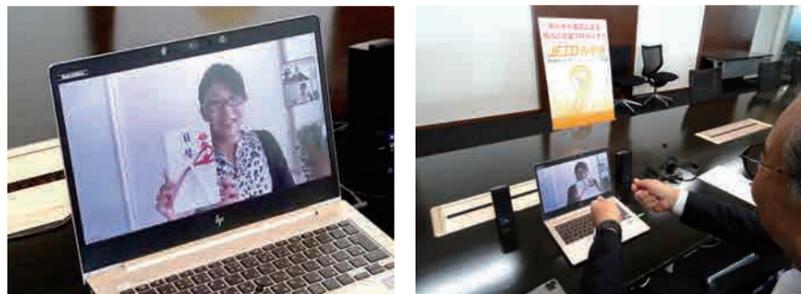




WEB 会議サービスを利用して贈呈式を行いました

コロナ禍のなかで、人と対面で会うことや、飛行機や電車での移動に不安がある方も多くいらっしゃると思います。福岡県福岡市にございます。リンパ・筋膜専門サロン & スクール『epi de riz (エピデリ)』の福永様には毎年、贈呈式のために福岡から仙台までお越し頂いておりましたが、今年は WEB 会議サービスを利用して贈呈式を行いました。JETOみやぎではオンライン贈呈式にも対応しております。



感謝のお言葉をいただきました。一部を抜粋して掲載いたします。

保護者の方からのメッセージ

【祖父・Yさん】

いつもお世話になりまして有難うございます。東日本大震災から9年が過ぎました。早いもので4月より中学2年生となります。楽しく学校に通い勉強に部活動のパドミンと励んでいましたが、新型コロナウイルス感染拡大で休校となりました。塾及びピアノ教室は再開されたので休まず通っています。支援金につきましては塾費及び将来の大学進学に伴う資金として使わせて頂きます。これからもどうぞよろしく願い申し上げます。まだまだ孫育て半ばですが健康に留意して頑張っていきたいと思っています。



【姉・Tさん】

いつもお世話になっております。また、毎度のあたたかいご支援本当にありがとうございます。今年大学4年に無事に進級し、就活真っ只中ですがここまで心身共に元気に生活ができています。JETO様に支えて頂いているからです。来年から社会人になります。感謝と生きている喜びをかみしめて自分の道を進んでいってほしいと思います。



【伯母・Sさん】

震災から9年が経ちました。ご支援も継続して頂き感謝申し上げます。〇〇も今年で20歳です。大人として自覚が必要ですが、親としては心配はつきません。ただ、本人は目標に向かって一生懸命に頑張っていますので、大学卒業迄見届けたいと思います。今後とも宜しくお願い致します。



ご支援のお願い



JETOみやぎの活動は、すべて皆さまからのご寄付・賛助によって成り立っています。活動の推進を円滑に行い、目的を達成するためにも皆さまには、JETOみやぎの活動にご理解とご賛同をいただき、活動への末永いご支援をお願い申し上げます。

ご寄付(税法上「特定寄付金」扱い)

ご寄付……1口1,000円より
JETOみやぎよりニュースレターを郵送いたします。

※JETOみやぎは、仙台市より「認定NPO法人」としての認定を受けています。これにより、JETOみやぎにご寄付をいただいた場合、寄付金控除等の税の優遇措置を受けることができます。なお、税制上の優遇措置を受けるには、JETOみやぎ発行の寄付金受領証明書が必要です。

賛助会員

個人……年・1口10,000円より
法人……年・1口10,000円より 1口よりご賛助頂けます。

※賛助会員について

JETOみやぎの趣旨にご賛同いただき、震災孤児への継続的な長期支援を頂ける個人や法人の方が対象です。賛助会員様には事務局が発行するニュースレターの郵送や、決算・活動報告会のご案内をしています。



お振込先

七十七銀行 卸町支店
普通口座 5786851
NPO法人 JETOみやぎ
(エヌピーオーハウジングジェットミヤギ)
※ お振込手数料はご負担ください。

【寄付金受領証明書をご郵送いたします】
銀行よりお振込みいただいた際は、恐れ入りますがJETOみやぎへお電話でご住所をお知らせいただけますようお願いいたします。

《郵便振替口座》
特定非営利活動法人ジェットみやぎ
02250-8-135678
※ 寄付金受領証明書をご郵送いたします。

お問い合わせ

電話: 022-782-0303 FAX: 022-783-6116
メール: info@jeto-miyagi.org
ホームページ: http://jeto-miyagi.org/

JETOみやぎ事務局より 第9期は支援継続を含む42名の子どもたちに「教育・生活支援金」と「新型コロナウイルス学業支援金」をお渡しさせていただくことが出来ました。震災から9年が経過し、91名いた子どもたちも49名が卒業いたしました。現在の子どもの平均年齢は18歳となります。現在最年少の10才の子どもが成人するまで、あと10年という、長期的な支援が続きます。コロナ禍のなかでも、その時々に必要な支援を行っていけるように努めてまいります。



2020年11月発行
発行元: 認定特定非営利活動法人JETOみやぎ
〒983-0035 宮城県仙台市宮城野区日の出町2-5-4
TEL: 022-782-0303 FAX: 022-783-6116

JETOみやぎ NEWS vol.14

2020年度号



皆様のご支援のおかげで、第9期目となる2019年度の「東日本大震災・津波生活・教育支援金」を、42名の子どもたち一人につき20万円をお渡しすることができました。42名の内訳は19才以下が32名、20才以上の学生で継続支援を希望する10名となります。

2020年1月にWHOで「新型コロナウイルス」が確認され、4月には全国に緊急事態宣言が発令されました。新型コロナウイルス感染症の拡大で、子どもたちを取り巻く環境が大きく変化していることから、「新型コロナウイルス学業支援金」として42名の子どもたち一人につき10万円もお渡し致しました。コロナ禍においても、経済的な支援のほか、心のサポートも行っています。

また、最年少である10才の子どもが20才になるまで、あと10年間はこれまで通りのサポートを続け、温かく見守っていきたくと考えております。JETOみやぎはこれからも支援を続けてまいります。皆様からのより一層のご支援を宜しくお願いいたします。

認定特定非営利活動法人JETOみやぎ
理事長 菅原裕典



2019~2020年度の活動トピックス (2019年5月1日~2020年10月31日)

2020年度第10期認定NPO法人JETOみやぎ総会を開催しました

2020年6月29日(月) 錦ヶ丘アーリー迎賓館を会場に2020年度認定特定NPO法人JETOみやぎ総会を開催いたしました。第9期事業報告・決算報告、第10期事業計画・予算案報告をさせていただきます。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、関係者に協議した結果、「総会のみ開催することとし、活動報告会は中止することといたしました。ご理解・ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

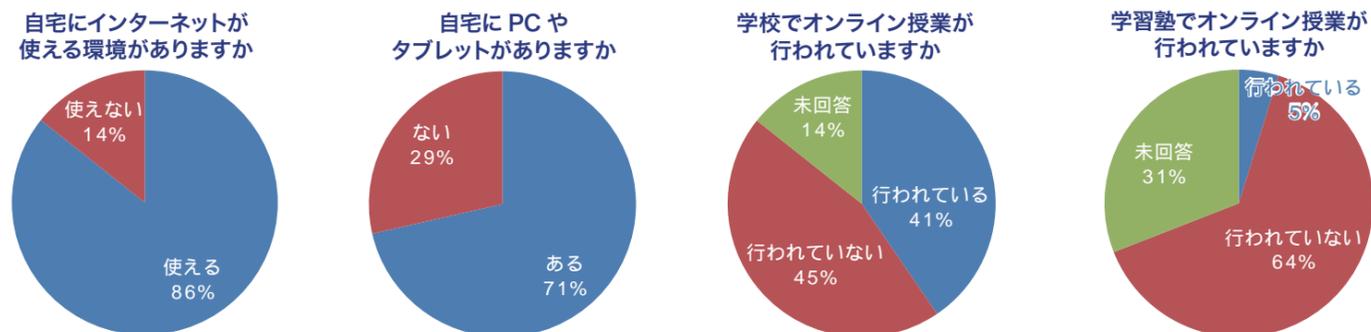


2019年度の主な決算状況

【収入の部】
寄附金・募金収入 5,667千円
会費収入 2,711千円
当期収入合計 8,379千円
詳細はホームページをご覧ください

新型コロナウイルス学業支援金の給付を行いました

新型コロナウイルス感染症拡大防止の対応として、3月はじめからの休校要請に始まり、緊急事態宣言の発出、緊急事態宣言解除と、さまざまな対策が取られているなか、支援する子どもたちと保護者を対象に、勉強や日常生活で不安や困りごとを抱えていないか、アンケートを実施しました。PCやタブレットの所有率や、インターネット環境の有無、オンライン授業の普及率など、様々なアンケート内容の結果から、少しでも安心して学業に専念出来る環境作り、また安心して日常を過ごすことができるよう、「新型コロナウイルス学業支援金」を給付することが決定し、42名の子どもたち一人につき10万円と、感染防止対策用のマスクをお渡しいたしました。JETOみやぎではコロナ禍においても経過を見ながらサポートを行ってまいります。以下にアンケートの一部をご紹介します(アンケートは2020年7月~8月の期間で実施いたしました)



新型コロナウイルスで不安に思うことを書いていただきました。一部を抜粋してご紹介します。

- ◎ 通学に電車を利用しているので毎日人混みを避けられず感染してしまいそうで不安に感じます。
- ◎ 祖母が疾患を持っているので新型コロナウイルスに注意している。マスクも送っていただきありがとうございました。
- ◎ いろいろな大学の募集要項などが発表されるのが遅くなったり、学校が休校だったので大学受験の対策が遅れていることです。
- ◎ 学校での授業がなく、先生方や友人に会う機会がないため周囲の進捗が分からず不安です。また、勉強に身が入らず受験が心配です。



皆様からのご寄付・ご支援

2019年度(2019年5月1日～2020年4月30日)にご支援頂いた
チャリティー活動・ご寄付の一部をご紹介します。
その他のチャリティー報告詳細はJETOみやぎのホームページをご参照下さい。

2019年5月24日 桜応援団様

2019年3月9日、桜応援団様が「東日本大震災被災者支援街頭募金」を有楽町駅前広場にて行われ、集まったご浄財をJETOみやぎにご寄附いただきました。震災直後から始まった街頭募金活動は、今回で10回目となります。



2019年6月2日 寺フェス様

石巻市にございます金蔵寺様にて寺フェスが開催されました。「寺フェス」は東日本大震災からの復興を願い、寺の境内でステージパフォーマンスを繰り広げて地域を盛り上げることを目的に毎年開催されており、今年で5回目の開催となりました。JETOみやぎのブースも設置させていただき、多くの方に興味を持っていただくことが出来ました。今回、当日行われたバザーの収益を、JETOみやぎへご寄附いただきました。



2019年7月18日 鹿児島第一ライオンズクラブ様

2019年2月28日、「かごしま県民交流センター」を会場に「第32回鹿児島第一ライオンズクラブチャリティーコンサート」が開催され、コンサートでの収益金をご寄附いただきました。今回のチャリティーコンサートは、青少年育成事業・東日本大震災孤児支援を目的として開催されました。



2019年10月15日 林泉寺様

仙台市泉区実沢にございます林泉寺様にて「伽藍DEコンサート」が開催されました。地域の皆様に日頃の感謝を込め、お寺へ憩いの場所として気軽に来て頂くために開催されたのが始まりでした。今年で、第15回目を迎え、200名を超えるお客様がティナ・カーリーナさんの歌声に聞き入っていました。参加費の全額と、当日の募金箱で集まったチャリティーをご寄附いただきました。



2019年10月24日 扇壽会様

仙台市内で日本舞踊教室「扇壽会」を主宰する藤間流師範、藤間扇松様がJETOみやぎ事務局に訪されました。「震災復興・がん撲滅チャリティー」として日本舞踊公演を東京エレクトロンホール宮城で開催し、その収益をJETOみやぎにご寄附いただきました。東日本大震災から1年がたった2012年春、震災復興を掲げた公演を扇壽会として開こうと思いつき、日本人の心に宿る伝統文化の力を、心の再生の一助にしたいとの思いがありました。扇壽会のメンバーの方々と共に今年9月の公演では再生への思いを踊りに託しました。



2019年10月30日 エピデリ様

福岡県福岡市にございますリナ・筋膜専門サロン&スクール『epi deriz(エピデリ)』の～エナジヤングオーナーセラピスト福永順子様より、サロンに募金箱を設置し、お客様のご協力と会社売上げの一部をご寄附いただきました。エピデリを訪れるお客様の中には定期的に募金をされるお客様もいらっしゃるというお話を聞き、また今後も継続的に支援をしたいとの温かいお言葉もいただきました。



2020年2月15日 「続・絆カフェ交流会」様

仙台市山田市民センターにおいて、地域ボランティア「絆プロジェクト・ほほえみ」様が主催する「続・絆カフェ交流会」が開催されました。絆プロジェクト・ほほえみ様は地域の皆さんが中心となり、震災復興支援しようと2012年から活動を行っています。「震災を忘れない」、「防災・減災に取り組む」、「震災孤児の支援を続ける」、「共に生きる」ことを再確認できる場所を目指して、この交流会を続けており、「佐藤敏郎氏トーク&ライブ3.11を学びに変える～大川小の校庭から～」の講演も開催されました。また、贈呈式も執り行っていたり、集まったチャリティーをご寄附いただきました。



2020年3月20日 鹿児島第一ライオンズクラブ様

2020年2月18日、鹿児島第一ライオンズクラブ 結成40周年記念「東日本大震災孤児の為にチャリティーゴルフ大会」が開催され、集まったチャリティーをご寄附いただきました。また同日、鹿児島サンロイヤルホテルを会場に「結成40周年記念大会」が開催され、260人が出席する中、厳粛に執り行われました。



2020年3月6日 みやぎ生協様・株式会社サイコー様

みやぎ生協様・株式会社サイコー様よりチャリティーをいただきました。2020年2月11日～2月29日の期間中、みやぎ生協様の35店舗に設置してある「古紙リサイクルポイントシステム」にて集まった古紙1kgあたり2円(みやぎ生協様1円/kg、株式会社サイコー様1円/kg)をJETOみやぎへ寄附し、震災孤児への支援につなげていこうというイベントが開催されました。イベント期間中には、288,820kgの古紙が集まりました。みやぎ生協のメンバーの皆様のご協力に感謝申し上げます。また、同イベントは今年で五回目の開催となり、毎年とても大きなご支援を頂いております。



2020年4月7日 国分町街づくりプロジェクト様

2020年3月11日、国分町にございます、元鍛冶丁公園を会場に、国分町街づくりプロジェクト様主催による、『キャンドルin国分町』が開催されました。参加費として一口500円で紙コップを購入し、外側にメッセージを書き、中にキャンドルを灯しステージに飾るというものです。鎮魂と追悼の想いをキャンドルに込めて火を灯し、元鍛冶丁公園はたくさんのキャンドルで埋め尽くされました。



子どもたちからのメッセージ

子どもたちの今の気持ち、想いをメッセージで頂いております。その中のほんの一部をご紹介します。

【Mさん・専門学校生・女子】

いつもお世話になっております。現在、コロナウイルスが深刻化する中、私の4月からの進学先も入学式が中止となり、授業開始も5月からと大幅に遅れることとなりました。今できるこの休みの中でパソコンなどを購入し Maya のソフトで勉強していきたいと考えております。



【Yさん・大学生・女子】

東日本大震災以降、温かく支えて頂きましてありがとうございます。震災前からの夢である看護職を目指し、学習を続けることができています。今年も勉学に励みたいと思っています。長い間、ご支援いただきまして、本当にありがとうございます。



【Iさん・大学生・女子】

無事、大学に進学することができました。ありがとうございます。



① この一年間で新しくできるようになったこと、始めたこと

【Hさん・大学生・男子】

バイトを始めました。一人暮らしを始め自分の生活費を稼ごうとしても叔母叔父の負担を減らしたいと思っています。

【Mさん・高校生・女子】

姉と二人で東京へ上京し、家事やそうじなどをあらためてするようになりました。

【Yさん・大学生・女子】

料理教室に通い、少しずつ楽しみながらお料理を作れるようになりました。

【Yさん・高校生・女子】

アコースティックギターを始めました。弾き語りができるようになるのを目指して頑張っています。

② この一年間で一番嬉しかったこと

【Yさん・中学生・女子】

小学校が遠かった子と、部活やクラブのつながりで親しくなれたこと。

【Aさん・中学生・女子】

受験に合格したこと。合唱コンクールで金賞をとったこと。

【Yさん・高校生・女子】

尊敬している先輩方と、部活動で合宿に行けたこと。合宿では1日中音楽と向き合い、パーベキューや花火などもしました。

【Mさん・高校生・女子】

東京の専門学校へ進学できたことです。



【Iさん・中学生・女子】

部活の選抜で3位になれたこと。

【Iさん・高校生・女子】

成績があがるのを感じたこと。

③ 部活動や趣味、勉強など今一番がんばっていること

【Yさん・高校生・女子】

部活動のドラム。最近は教則本を用いて基礎からやりなおしています。

【Tさん・大学生・男子】

趣味である洋服・靴の知識を深めること。希望の職種がアパレル系のため。

【Hさん・大学生・男子】

作業療法士になるため勉強を頑張っています。

【Tさん・高校生・女子】

勉強です。

④ 応援してくれる人たちに伝えたいこと

【Yさん・大学生・女子】

温かいご支援をいただいているおかげで、今自分がやりたいと思うこと、気持ちを大切に頑張ることができています。本当にありがとうございます。

【Tさん・専門学校生・男子】※支援終了

いつもお世話になっております。学校を卒業し4月からは社会人になります。学生気分を少しでも早く抜き、社会人として恥のないようガンバって行きます!!

【Tさん・大学生・男子】

皆様のご支援があってここまで不自由なく生活してこれました。自分の好きな事・やりたいことを職業にして恩を返していきたいです。

【Iさん・高校生・女子】

味方がいるということがとても心の支えになっています。本当にありがとうございます。

【Hさん・大学生・男子】

応援してくださっている皆様に恩返しができるよう大学の勉強を今後とも頑張っていきます。

【Mさん・大学生・男子】※支援終了

ただただ感謝しかありません。本当にありがとうございました。この御支援を糧に頑張ります。ありがとうございました。

【Mさん・中学生・男子】

今年から受験生になります。志望校に合格できるように頑張ります。

【Tさん・高校生・女子】

とても励みになっています。本当にありがとうございます。

【Kさん・大学生・男子】

震災から9年が経過しましたが、このように支援してくださる方がいることに感謝しています。

